



「ぼく、ひがしうちえんにいきたい」と自分で希望して入園した息子が、幼稚園に通い始めてから早3ヶ月が経ちます。

入園前から待ちわびていた園生活。びかびか幼稚園初日から、とびっきりの笑顔で登園しました。帰ってくるとすぐに「あしたもううちえんにいけるの?」と聞き、園がお休みだと「ようちえんにいきたい!」と



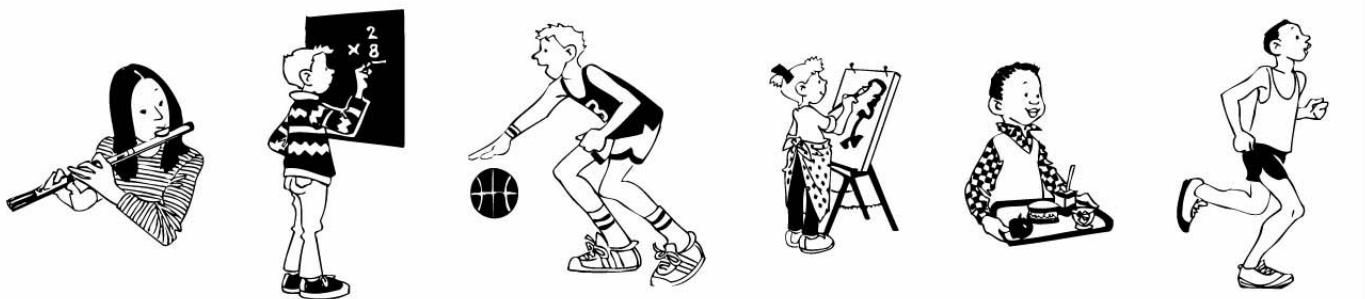
期待と緊張で迎えた入学式から早いもので3ヶ月。学校生活には思いの他すんなり溶け込んで、日に日に東っ子らしくなってきた感があります。これは先生方、そして上級生の皆さん心を込めて一年生を歓迎し、ご指導下さったからこそ感謝しております。先日の初めての授業参観でも、子供たちは皆意欲的で、よく集中していて立派



6月16日、昨年に引き続き今年1回目の講演会が行われました。今回は、事務系の仕事の講演ということで、IT関係、保険会社にそれぞれ勤めのお父さんお二人に講演をお願いしました。子供達にとって、今まで関心の少ない仕事だけに驚きや興味も大きく、1時間半



第20回目のスポーツ大会。多くの卒業生にとって、思い出のスポーツ大会だったのでしょうか。今年多くの卒業生が来て下さいました。しかし、一年生にとっては初めてのスポーツ大会です。ぎこちなく、なかなか思うように噛み合わない動作に初々しさを感じられ、我が子が一年生の頃を思い出しました。二年生は学校にも慣れ、2回目のスポーツ大会です。友達同士の関係も深まって充分、優勝を狙えるポジションをキープするのですが一歩及びませんでした。やはり三年生はすごい、「あ・うん」の呼吸とチームワークで圧倒的な強さを示します。



●編集後記

今年度の第一号はいかがでしたでしょうか? 今年一年よろしくお願ひいたします。さて、武蔵野東学園にはお子様だけではなく保護者が、より学園にかかわっていただけるサークル活動が充実してきました。とりわけ最近ではお父様方のサークル活動が盛んになってきているようです。園校学年を超えた意見交換の場としても、とても貴重なものだと思っています。いずれのサークル活動も連絡先の保護者の方に直接、もしくは各園校の先生方を通じて連絡いただけると嬉しい思います。(O)

●編集委員会(編集スタッフ)

高等専修 中学校 小学校 幼稚園	石井 みどり 野口 理恵 内山 純子 鎌谷 恵美	永井 登美子 三上 知世子 寺島 直美 千保 久美子
高等専修 中学校 小学校	齋藤 良 桑原 厚 住家 隆士 北川 久一郎 大槻 敏	



武蔵野東学園
連合後援会だより

発行: 武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会 新33号 平成19年7月9日発行

武蔵野東学園 連合後援会だより



こんにちは!

「連合後援会だより」です。
早いもので、新年度がはじまってから3ヶ月が経つてしましました。新入園児・児童・生徒のお子様も、もうすっかり「ひがしうちえん」ですね。それでは、2007年度第1号をどうぞ(^.^)v

■平成19年度連合後援会総会報告■

去る4月24日(火)北原記念館スカラーホールにて、各園校及びむらさき会の会長、役員、後援会会員、

及び学園側からは理事長以下各園校の校長、教頭職他の出席により、連合後援会総会並びにむらさき会総会が開催されました。

本会では、1.平成18年度の事業報告 2.平成19年度の事業目標 3.各園校会長、五役選出・承認 4.各園校役員の紹介他が行われました。

本紙では、2.平成19年度の事業目標について紹介いたします。

■平成19年度事業目標の発表

【中学校】

1. 連合後援会事業目標への協力
2. 行事への積極的な参加と教育活動へのサポート

【高等専修学校】

1. 連合後援会事業目標への協力
2. 学校行事への保護者の積極的な参加と教育への協力
3. 家庭での親と子の対話の充実

【幼稚園】

1. 連合後援会事業目標への協力
2. 子どもを中心とした明るく温かい幼稚園づくりの協力
3. 保護者の趣味や特技を生かした活動の推進
4. 地域と和やかな関係づくりへの協力「明るい挨拶運動」への参加

【小学校】

1. 連合後援会事業目標への協力
2. 「JoyDay」を含め、会員相互の輪を広げる活動の推進
3. 地域との共生

■平成19年度各園校後援会・むらさき会 会長・副会長からのメッセージ

幼稚園後援会 会長 吉田行郷

早いもので下の娘ももう年長。幼稚園の一つ一つのイベントを、自分にも娘にも、「これで最後」と噛みしめながら楽しんでいます。自分にとっても集大成となるよう、全力で5年間お世話になった幼稚園を盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いします。



高等専修学校後援会 会長・むらさき会 会長 佐野恭一

お暑い中、皆様いかがお過ごしですか?
メタボリック解消のため、ビリーに対抗して毎日1万歩くらい歩いています。この夏は7月に東の盆踊りで暑さを吹き飛ばし、8月にボストン東の20周年記念ボンダンスに参加して、暑氣掃いの予定です。



小・中学校後援会 会長 岩崎充利

学園に足を運ぶ度、東っ子たちの成長がうれしく思っています。世界につかない、武蔵野東学園の混合教育・友愛の精神に感動している一人の保護者であることを誇りに思ひ、皆様と後援会活動を楽しんでおります。



むらさき会 副会長 白井周平

むらさき会をお手伝いすることになりました臼井です。むらさき親子運動会やJoy Dayを通じて子供達からたくさんのパワーをもらっています。東のチャレンジを皆様とともに楽しみながらバックアップしていくたらと思っています。至らぬ面が多くありますが、よろしくお願い致します。



平成壱拾九年七月貳拾壹日(土)吉日

東学園 盆踊り

ひがしの盆踊り 校長 石橋 恵二

幼小中高の園児・児童・生徒とそのご家族やOBあわせて5000名以上の人々が集う東学園の盆踊りですが、そのルーツはどこにあるのか学園資料室の協力を得て探ってきました。昭和39年に幼稚園が開園しましたが、開園当初から「夏季保育」と称して園児のお泊まり保育を幼稚園内で実施していました。その時の写真を見てみると、7月20日、水遊びやおやつのあと、午後3時30分からフォークダンス、夕食後は幻灯会(映画)、花火となっています。別の写真では園庭中央で丸太が燃やされ、園児たちが円になって興味深そうに火を見ています。楽しかった1学期の余韻に浸り、ごほうび的な意味も込められた行事であったのでしょうか。そして北原キヨ先生が生まれ育った日光で行われていた古河電工の盆踊りがとても印象深く心に残っていることも手伝って幼稚園でこの時期に盆踊りが始まりました。ですから本学園の盆踊りは宗教的な意味合いはありません。

以前は幼稚園のバスの先生たちがやぐらを作ってくれていましたが、作業中にやぐらから足を踏み外した先生がいて、今は業者の人にお願いしています。それと昔は夜の6時ころから幼稚園の部が始まっていました。園

児や児童にはおみやげで花火と提灯が配られ、解散時に先生たちが提灯のろうそくに火をつけてあげました。提灯をもって帰る校庭の様子はとても幻想的な感じでした。キヨ先生は「友愛の灯をともしながら自宅に帰ってください」と子どもたちに話していたことを思い出します。小学生の部のころには、すっかり暗くなっています。特に自閉児たちが踊りの最中に列からはずれて迷子になってしまいへんと、先生たちは緊張感をもって踊っていました。今でも曲がおわったあとCDE組の先生たちの様子を見ると、頭の上で大きくまるというポーズをとっていますが、「クラスの人数がちゃんとあります」というサインを互いに送り合っているのです。中高の踊りが終わるのは当時夜の9時でした。そのあとの片づけとなり、先生たちの解散は11時を過ぎていました。今はこうしたことを少しずつ改善しつつ、地域の方々との共生を考えて東の伝統行事が続けられています。ご存じかもしれません、東の盆踊りは雨で中止になったことは今まで一度もありません。もう十数年前に幼稚園の部の間に雨となって小学校の体育館で実施したことはありますが、それきりです。今年も盛大に盆踊りができますように。

日 時	平成19年7月21日(土)
場 所	武蔵野東小学校校庭
スケジュール	
第一部 幼稚園	16時40分～17時20分
第二部 小学校	17時30分～18時25分
第三部	18時30分～19時30分 中学校有志 高等専修有志 地域の皆様

ゲスト

むさしのばやし保存会

「むさしのばやし」は1800年代後半、武蔵野八幡神社のお祭りを賑やかにするために、当時の吉祥寺村を中心にして生まれたと伝えられています。武蔵野市では「むさしのばやし」を郷土芸能として保存するために、武蔵野市無形文化財「市技芸第一号」として指定しております。「むさしのばやし保存会」の方がたが中心となり、お祭りや、ちびっ子教室等多岐にわたる活動を行い、伝統芸能を継承しています。

東京よさこい池袋笑来會

「笑力來福」をモットーに踊りを見て下さる皆様方に勇気と元気を感じて頂ければと練習に励んでおります。合言葉は「本気で笑来でガッテンダ!」

主な活動記録

札幌YOSAKOIソーラン参加(6回) 池袋ふくろ祭り参加他多数



出店

- 卒業準備委員会(6年生保護者の店)
・飲み物 ジュース、ラムネ、お茶・おにぎり・唐揚げ・おいなりさん
・おもちゃ(光るブレスレットなど)
- エンジョイ
・カキ氷
- グリーンパーク商店会
・ヨーヨー釣り・スーパーボールすくい・他
- 緑町一番街商店会
・未定 楽しみにしてね

5月26日

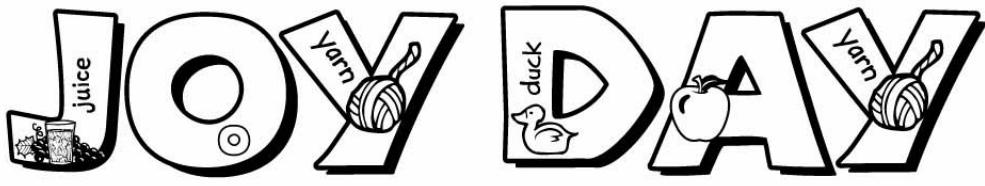
恒例のむらさき親子運動会が開催されました。

晴天に恵まれて、総勢2千人弱が全力投球で競技や応援に汗を流しました。懇親会も時間を大幅にオーバーして盛り上がり、宴の後の皆さんの晴れ晴れとした表情が印象に残った一日でした。

知的障害者のスポーツの祭典としては「スペシャルオリンピックス」が有名ですが、参加年齢の幅や、本人を支える先生、家族が直接競技に参加する「むらさき親子運動会」も世界に例をみないイベントです。今後とも暖かいご支援をよろしくお願い致します。(小学校 U)

むらさき親子運動会 本年も大団円





って、どんなディ?

「Joy Day(喜びの日)っていったい何?」。Joy Dayということばを始めて聞いた人は、そう思ったかもしれません。Joy Dayは今年から始まった新たな催しです。それがどんなものになるのか、誰にもわかりませんでした。

第1回Joy Day(4月14日)では「巨大絵の制作」が行われ、校庭いっぱいに広がった真っ白なキャンバスが独創的な「顔」で埋め尽くされました。第2回Joy Day(6月2日)では「コンピュータ教室」「おもちゃ作り」「料理教室」「読み聞かせ」「実験教室」「PK合戦」「宝探し」「缶積み競争」「紙ヒコウキ飛ばし」「靴飛ばし」「ペットボトルボーリング」が行われ、それぞれの企画で子供たちの遊びエネルギーが炸裂しました。

「Joy Dayって、どんなディ?」。それは「子供たちの自由な遊び場」、そして遊びを通して「大人と子供が交流する場」なのかもしれません。

(小学校 K)



2007 4 14



**Joy Dayに、
参加したディ!**



新一年生の父親です。

Joy Dayは、入学前からどのようなものだろう?と楽しみにしていました。まずは、第1回の巨大絵に参加してみましたが、本当に「巨大な」キャンバスが用意されていて驚きました。親父達の力、侮れん!と感激し、また、子供達も、思いっきり落書き?できるスペースがあり、皆と一緒に、しかもそれぞれの思い思いに筆を走らせて、本当に楽しそうでした。是非もう一度やって欲しいと思える企画でした。

さて、第2回、侮れん親父達の情熱に触れてみようと、今度は保護者助っ人としてお手伝いも参加してみることにしました。

私は「宝探し」をお手伝いしたのですが、子供達が自らの力でゴール

に行き着いて、自分で選んだ「宝」を誇らしげにそしてとても嬉しそうに見せ合う姿は、見ていて微笑ましいと思うと同時に、こちらも感動と達成感を感じることが出来ました。

私も宝探し隊の組長として参加し、子供達と一緒に校舎を駆け回り、「宝」を探す子供達のわくわく感の一端が共有できたのではないかと思います。

親子参加のJoy Dayの意味が少し分かったような気がしました。

これからもJoy Dayに、色々な形で子供と一緒に参加していきたいと思います。

(小学校 M)

Joy Day



第3回Joy Dayに、おいディ!

噂によれば、第2回Joy Dayで退けられた妖怪「ミシュラン」がいつのまにか復活。

あの宝物を武蔵野東小学校の校舎のどこかに密かに隠したとか…。

第3回Joy Dayは9月8日(土)、その準備が9月1日(土)に行われます。

Joy Dayは遊びを通して「子供と大人が交流する場」です。

児童・保護者の皆さん、奮ってご参加ください。家族皆で「Joy Dayに、おいディ!」。

学園を楽しむ保護者活動

①おはなしのはこ

絵本の読み聞かせを中心にクリスマスコンサートなど様々な形で「おはなし」の楽しさを伝える活動をしています。

連絡先 先名さん(年長)



②母親コーラスクラブ コールひがし

幼稚園にて活動しています。七夕音楽会、市民音楽祭、クリスマスコンサートなど活動の幅を広げています。一緒に歌いましょう!

連絡先 丸山さん(年中)

③ガーデニングクラブ

幼稚園の花壇へ季節ごとに花を植え替え、手入れをする活動を行っています。

その他に寄せ植え会の講習会等も開いています。

連絡先 鶴野さん(年長)



④ソーイングクラブ

幼稚園で互いに教えあいながら和気あいあいと行っています。これまでにワンピースやパジャマの製作、ハンドクラフト等をしました。

連絡先 相原さん(年長)

⑤げんきメールクラブ

「げんきマーケット」というママたちによる「新聞作り」をしています。各クラブの紹介記事、治療クラスの保護者の手記等特集も多いです。

連絡先 真木さん(年長)

友愛品質
武蔵野



勉強第一
親父の会

⑥母親体操クラブ

小林久美子先生の指導のもと活動しています。

9月24日のK2DANCEリサイタルに向けがんばっています。ご来場くださいね。

連絡先 平川さん(小5・年中)



⑦エンジョイ

昨年まで土曜自由登校のコンピュータ教室の先生でした。今年度はジョイナーの活動をメインに行ってます。盆踊りは「カキ氷」やります。連絡先 木戸さん(小4)

⑧親父の店

中学校学園祭の出店をしています。目玉商品は、親父が手打ちした「蕎麦」と「うどん」です。今年も食べにきてね~。

連絡先 桑原さん(中2)



⑨蕎麦打ち

高等専修にてオープンスクール等にて子供たちと一緒に蕎麦打ちをしています。成果は中学校の親父の店で!

連絡先 藤本さん(高3)

⑩保護者ラグビー

週1~2回、高専ラグビー部の傍らで学生たちと一緒に汗を流しています。タグラグビー大会にも参加。夏は合宿も!?

連絡先 斎藤さん(高2)



East Blacks
SINCE 06

コシで勝負「中学おやじの店」

ベタなネーミングのこの店は、おやじたちにスタッフやお客様として「飲・食」を中心に気軽に交流を楽しむ場。

おやじを真ん中に子供たちの美味しい笑顔にも出会えます。

着ぐるみ姿のおやじを「大玉」でなぎ倒す、

ボーリングゲームなどビミョウ(……)な色物企画から、

近年では日々精進を重ねたおやじたちの「手打ちそば・うどん」が大看板。

今年の学園祭もおやじたちはコシにこだわります。